

令和7年度決算 公営競技事業会計繰入金の活用について

本市では、公共事業や公益の増進を目的とする事業の財源に充てるため、収益事業を行っており、その収益金は本市の様々な施策の財源として活用しています。

例えば、公営競技事業（競輪事業、モーターボート競走事業）の収益金は、公営競技事業会計から一般会計に50億円繰入れられ、下記の子育て環境や教育の充実などにつながる事業の財源の一部となっています。

（単位：百万円）

事業名	事業費	一般財源
① 子育て環境の充実につながる事業		
北九州市科学館スペース LABO 運営事業	476	410
子ども医療費支給事業	3,426	2,664
ひとり親家庭医療費支給事業	788	383
放課後児童クラブ運営事業	2,186	780
子ども食堂開設支援事業	13	2
児童虐待防止の体制強化	356	183
周産期医療の充実	501	501
② 教育の充実につながる事業		
こどもまんなかで質の高い教育環境の充実	49	45
市内学生へのキャリア教育	42	20
③ 救急体制の強化及び大規模災害に備える事業		
救急体制の強化	68	68
大規模災害に備えた備蓄	27	27
④ にぎわいの創出等につながる事業		
文化・スポーツ、にぎわいにつながるイベント等	122	112
若戸大橋・若戸トンネルの維持管理	149	15
計	8,203	5,210